

## ● 活動目的

岡山医療センターにおける患者の病態変化に対して早期に認識・介入し、重篤有害事象を軽減する

## ● 活動状況

## 1. RRS 構築準備

- 1) 室規程作成
- 2) メンバー決定・承認
- 3) RRS 起動手順・起動基準・記録システムの検討
- 4) RRS に関する全職員への周知 (医療安全研修会: 2021. 9. 13~2021. 10. 31)

## 2. RRS 起動状況 (2021. 9. 27~2022. 3. 31)

	月日	年齢	要請場所	要請者	要請理由	訪室時状況	介入内容	結果	担当者
1	11/15	81歳	9A	看護師 (福光)	気切孔からの出血	消化管出血	耳鼻科、消化器内科コンサルト 胃管の刺激による食道潰瘍からの出血 終末期であったため、胃管抜去、ヘパリン中止、PPI開始	ほぼ止血	DR岩本 NS福光
2	12/3	57歳	7B	薬剤師	高熱、WBC: 500 CRP: 39 抗がん剤による副作用と考えているが、経過観察でよいか	主治医、看護師、薬剤師とのコミュニケーション障害と患者の苦痛のコントロール不足	RRS医師より主治医へ方針確認、職種間の橋渡し	方針確認され、それぞれが納得 緩和ケアの介入	DR服部 NS福光 ME藤本
3	12/7	88歳	9A	看護師 (9A)	意識消失	意識消失しており、舌根沈下呼吸	エアウェイ挿入し、酸素吸入開始 呼吸状態は改善 CT: 著変なし トロポニン陽性 循環器科コンサルト	症状は改善 原因ははっきりせず、今後冠動脈CT予定	DR岩本 NS福光 RST
4	12/28	57歳	8A	医師 (Dr岩本)	頻呼吸、呼吸困難、意識レベル低下	換気不全による呼吸性アシドーシス (高度肥満、気管支壁肥厚、舌根沈下) 意識レベル低下	NPPV装着	ICU転棟 気管挿管、人工呼吸器装着	DR岩本 NS福光
5	2/2	87歳	8A	看護師 (8A)	SPO2低下、呼吸音減弱	SPO2低下あり、喀痰貯留あり 酸素マスク4L/minにUP ピソルボン吸入中	吸入後、咳嗽促し吸引して淡血性痰を多量に回収してSPO2は改善した。	軽快	DR岡本 NS福光 ME藤本
6	3/14	88歳	8A	看護師 (福光)	意識レベル低下 呼吸パターンの変調	JCS: 30 呼吸浅表微弱で、努力呼吸あり	ABG採取、NPPV装着、アルブミン、利尿剤開始	PCO2: 改善 意識レベルやや改善 リハビリの検討	Dr岩本 Dr岡本 福光

## 2) CAC 発生状況調査

2021 年度 CAC 発令: 25 件 (このうち RRS 発足後: 9 件)

CAC 発令のうち、回復: 8 件

## 3) 院内急変による ICU・CCU 転棟事例の分析 (2021.9.27~2022.3.31)

電子カルテより抽出した病状変化による ICU・CCU 転棟事例: 27 件

## 4) RRS 起動推進のための方策検討

- ・研修会の企画実施による周知活動
- ・他施設の情報収集
- ・フィジカルアセスメント力向上のためのキャンペーン活動